

## 東京都立山崎高等学校同窓会website広告掲載要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、東京都立山崎高等学校同窓会websiteの広告枠の貸付け及びこれに掲載する広告について、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 同窓会website：東京都立山崎高等学校同窓会（以下「同窓会」という。）が管理するwebsiteをいう。

(2) 広告枠：広告を掲載するため、同窓会website上に表示された区域をいう。

(3) 広告：文字又は画像で表示された情報で、広告枠への広告の掲載を希望する者（以下「広告主」という。）の指定するwebsiteにリンクする機能を有するものをいう。

(広告枠の位置等)

第3条 広告枠は、同窓会website上に置く。

2 広告枠の数は、別に定める。

(広告枠の貸付け)

第4条 広告枠は、一枠を一者に貸し付ける。

2 広告枠の貸付けの期間は、原則として4月から1年間とする。

3 広告枠の貸付にあたり同窓会と広告主との間で書面により契約を締結する。

(貸付料)

第5条 広告枠の貸付料は、広告掲載前年度末（3月末日）までに1年分12,000円を一括して徴収する。但し、年度途中から受付の場合一月当たり1,000円とし年度末までの広告料を広告掲載前月末までに徴収する。

2 徴収した貸付料は、還付しないものとする。ただし、同窓会から広告枠の貸付けを受けた者の責めに帰すべき事由がなく同窓会が掲載すべき広告を掲載しない期間が10日を超えるとき、第17条の規定により広告枠の全部若しくは一部を同窓会websiteから削除したとき又は貸付料を還付する特別の事由があると同窓会が認めるときは、この限りでない。

3 機器等の保守又は工事を行うときその他別に定めるときに同窓会が同窓会websiteの運営を一時停止する場合は、前項ただし書の規定は適用しない。

(広告掲載の申し込み)

第6条 広告主は、同窓会長に広告の掲載を申し込むものとする。

(広告の種類等)

第7条 広告枠に掲載する広告の種類は、バナー広告とする。

2 広告の規格及び禁止表示は、別に定める。

(広告主の基準1)

第8条 広告主は同窓会会員又は会員が関係する団体等とする。

(広告主の基準2)

第9条 次の各号に掲げる者の広告は、広告枠に掲載しない。

- (1) 日本国憲法に違反している者
- (2) 法律に違反している者
- (3) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第1項に規定する風俗営業、同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業又は同条第11項に規定する接客業務受託営業を営む者
- (4) 清算手続中の者、破産手続中の者、再生手続中の者、更生手続中の者、承認援助手続中の者又は特別清算に関する手続中の者
- (5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団
- (6) インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律（平成15年法律第83号）第2条第3号に規定するインターネット異性紹介事業者
- (7) 前各号に掲げる者のほか、同窓会website上に広告を掲載することが適当でない者として別に定めるもの

(広告等及び広告から直接リンクするwebsiteの内容の基準)

第10条 広告又は広告主の指定するリンク先のwebsite全体（以下「広告等」という。）の内容が次の各号のいずれかに該当する場合は、当該広告は広告枠に掲載しない。

- (1) 日本国憲法および法律等に違反するもの又はそのおそれがあるもの
- (2) 公の秩序若しくは善良の風俗に反するもの又はそのおそれがあるもの
- (3) 同窓会websiteの運営に支障をきたすもの
- (4) 人権その他の他者の権利を侵害するもの又はそのおそれがあるもの
- (5) 政治性又は宗教性のあるもの
- (6) 意見広告など特定の主義主張を目的とするもの
- (7) 事実と異なるもの
- (8) 誇大な表現を含むもの、明示すべき事項を明示していないものなど虚偽であるもの又は誤認されるおそれのあるもの
- (9) 広告であること又は広告等の内容が不明確であるもの
- (10) 広告主の名称、連絡先等が明示されていないなど責任の所在が不明確であるもの
- (11) 個人の氏名を広告するもの

(12) 不当な比較広告

(13) 競馬、競輪、競艇、小型自動車競走、パチンコその他これらに類するものに関するもの

(14) 占い、運勢判断その他これらに類するものに関するもの

(15) 債権の取立て、示談の引受けその他これらに類するものに関するもの

(16) たばこの販売を促進する目的のものその他これに類する目的のもの

(17) 前各号に掲げるもののほか、同窓会website上に掲載することが適当でない広告等の内容として別に定めるもの

2 前項に規定する場合のほか、広告から直接リンクするwebsiteの内容が、同窓会website上から直接リンクすることが適当でないものとして別に定めるものに該当する場合は、当該広告は広告枠に掲載しない。

(広告の原稿の作成及び提出)

第11条 広告の原稿は、広告主が作成するものとする。

2 広告の原稿の作成に要する経費は、広告主が負担するものとする。

3 広告主は、広告の掲載を開始しようとする日（以下「掲載開始日」という。）の14日前までに、当該広告の原稿を同窓会が指定した場所に提出しなければならない。

(広告主及び広告内容の審査)

第12条 前条第3項の規定により広告の原稿が提出されたときは、同窓会長は、当該原稿に係る広告主並びに広告等及び広告から直接リンクするwebsiteの内容（以下「広告内容」という。）を審査し、広告主及び広告内容が適当なときは、広告の原稿の引渡しを受ける。

2 前項の審査の結果、広告内容が第7条及び第10条に規定する基準等を満たしていないときその他広告内容が不適当なときは、同窓会長は広告主に対し、広告内容の補正等を指示するものとする。

3 前項の指示があったときは、広告主は、同窓会長が指定する日までに広告内容の補正をしなければならない。この場合において、指示の内容が広告の補正であるときは、広告主は、同窓会長が指定する日までに補正後の広告の原稿を提出しなければならない。

4 前項の規定による補正後の広告内容の審査については、第1項の規定を準用する。

(広告の掲載時期)

第13条 同窓会は、前条第1項の規定により引渡しを受けた広告の原稿を契約した掲載開始日の前日に広告枠に掲載するものとする。

(リンク先等の変更)

第14条 広告主は、広告枠に掲載されている広告及び広告主の指定するリンク先（以下この条において「リンク先等」という。）を変更することができる。

2 広告主は、前項の規定によりリンク先等を変更しようとする場合は、変更しようとする日の14 日前までにその旨を書面で同窓会長に申し出て、第12 条に規定する審査を受けなければならない。その際、広告を変更しようとするときは、併せて変更後の広告の原稿を提出しなければならない。

3 リンク先等を変更する場合の広告の掲載時期については、前条の規定を準用する。

(広告の削除)

第15 条 広告主は、広告枠に掲載されている広告を削除することができる。

2 広告主は、前項の規定により広告を削除しようとする場合は、その旨を書面で同窓会長に申し出なければならない。

3 同窓会長は、広告主又は広告内容が第7条から第10条までに規定する基準等を満たしていないとき、その他広告を掲載することが適当でないと判断したときは、直ちに広告を削除することができる。

4 前項の場合において、同窓会長は速やかにその旨を広告主に通知するものとする。

(広告主の責務)

第16 条 広告主は、広告内容に関するすべての事項について一切の責任を負うものとし、第三者の権利の侵害、財産権の不適正な処理、第三者に不利益を与える行為その他の不正な行為を行ってはならない。

2 広告主は、広告の掲載に関し第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。

3 広告主は、広告主の指定するリンク先のwebsiteの事故その他の広告の掲載に支障のある事故が発生したときは、直ちにその旨を同窓会長に報告しなければならない。

(広告枠の削除)

第17 条 同窓会長は、社会状況の変化等により、広告枠の全部又は一部を同窓会websiteから削除することができる。

(補則)

第18 条 この要綱に定めるもののほか、広告枠の貸付け及び広告の掲載について必要な事項は、別に定める。

附 則

1、この要綱の修正は必要に応じて同窓会執行部において行なうことが出来るものとし、その結果を総会に報告するものとする。ただし、要綱修正時点において現に有効である契約については更新時まで継続するものとし、更新時に新たな要綱で協議する。

2、この要綱は、2008 年11月22日から施行する。